



# ちばの学童保育

2014年3月16日発行100号

本号の紙面	1頁
千葉県学童保育研究会報告	2頁
情勢／ほいく誌紹介	3頁
学童保育紹介／モニター	3頁
全国指導員学校案内 他	4頁

発行者 千葉県学童保育連絡協議会 船橋市本町3-4-3 千葉保育センター内  
TEL047-424-8102 FAX047-424-8108 e-mail chibagakudo@nifty.com

## 第37回 千葉県学童保育研究集会

2014年2月16日(日)船橋市中央公民館 参加者242名

全体会の『現代の子どもたち～子どもたちの生活・作文から読み解く子どもたちの今(片岡洋子氏・千葉大学教授)』では、いじめを例にあげ、いじめられている子ども自身もいじめと感じていないケースや、親しい関係での束縛を作文で共感する教え子の学生たちの話から、こうした今の子どもたちに暴力とは何かを伝えるににくいことや、また暴力をふるう子どもたちは被害者にもなりやすいことなどいじめの複雑さを語っていました。子どもの言動には意味があり、一緒に考えないと指導員のいないところでいじられる。どうしてそうするのか言葉にすることで子ども自身が自分を理解できるようになると話されました。午後の分科会は指導員の研修と資格についてや学童保育でのおやつ、また保護者会行事を楽しむなど5講座に分かれて、学習や交流を行ないました。

またこの研究集会は各地域から選ばれた実行委員が中心となり、当日も沢山の人が会場作りや道案内などの要員を行ないながら研究集会に参加する、皆でつくり皆で参加する研究集会が行えました。



朝の要員の様子



全体会・片岡洋子氏



第2分科会



全体会会場

## 学童保育をめぐる最近の動き



2014年2月26日に厚生労働省は「全国児童福祉主管課長会議」を開催しました。そこでは下記に付いての説明がなされました。

○ 2012年8月に「子ども・子育て関連3法」が公布され、放課後児童クラブの待機児童の把握および事業の提供体制を確保する方策に関しての法改正等があり、市町村は待機児童の解消に向けた取り組みを推進してほしい。

○ 子ども・子育て支援新制度の先行的な実施として、2014年度に内閣府が予算措置を行う「保育緊急確保事業」の実施要綱・補助金交付要綱(案)を示した。このなかに、18時半を超えて開設する学童保育に「常勤的非常勤一名」を配置できる費用を厚生労働省の補助金に追加して出す「放課後児童クラブ開所時間延長支援事業実施要綱」も入っている。

○ 厚生労働省が省令で定める学童保育の基準について、放課後児童クラブの基準に関する専門委員会の報告書を説明し、「市町村における条例の制定に向けた基礎資料」として周知することをお願いしたい。

○ 文部科学省との連携で推進している「放課後子どもプラン」については、「放課後子供教室」と放課後児童クラブの連携の推進を図っているが、文部科学省が「今後の放課後等の教育支援の在り方に関するワーキンググループ」で「放課後子供教室」と「放課後児童クラブ」の連携強化の検討しており、いっそうの連携強化をお願いしたい。

また、内閣府は、「保育緊急確保事業」に関する内閣府令案について、意見募集「パブリックコメント」を始めました。「保育緊急確保事業」は、2014年度に内閣府からも学童保育の指導員の処遇の改善のために予算付けをしたものが含まれている事業です。全国児童福祉主管課長会議では、内閣府からの資料として「保育緊急確保事業」の実施要綱案などが出されていました。県連協のホームページにも資料がアップされていますので是非、意見を上げましょう。

## 日本の学童ほいく

日本で唯一の学童保育に関する専門誌です。月刊で発行。1冊330円(送料76円)でお届けします。

学童保育に関するありとあらゆる情報が満載。全国で4万人の人が購読しています。



3月号表紙

3月号特集『知ろう!学ぼう!「子どもの権利条約」』です。皆さんにもぜひ読んでもらいたい1冊になっています。

- 今回の特集は「知ろう!学ぼう!子どもの権利条約」です。権利条約というと少し難しいと思いませんか?「子どもの権利条約」という名前は聞いたことあるけれど、よく知らないという人のために、前文では解りやすく歴史やあらましが説明されています。そして、この子どもの権利条約と学童保育の関係などが学べるような特集内容になっています。



# わたしたちの学童保育所

四街道市学童保育指導員会

会長 大竹 美千代

「あってよかった指導員会」をめざして

四街道市は、「全小学校区に学童ルームを！」という長年の父母の願いが実り、今春、最後のルームが開所して14ルームとなります。

指導員会は、運営が父母の会(指定管理者)から社会福祉協議会に移行した2011年4月に発足し、3年目となりました。様々な問題を解決していくために、連絡会や県連幹事会で、父母の会や他市の方々と交流しながら、求める方向性を導き出しているところです。

年間活動としては、専門部活動(実技部・実践部・防災防犯部・指導員部)と全体研修(年2回)を行っています。専門部は、各ルームの保育の取り組みを情報交換したり、経験や知恵を出し合ったり、「明るくほがらかな指導員の部活動」のようです。2月の全体研修で、成果を発表し合い、味わった充実感と連帯感そして問題検証と提起は、次年度の活動につながっていきます。(ウチアゲもタジメス!) 11月の全体研修(担当ルーム持ち回り)は、「防災と地域～つながろうその日のために」というテーマで学び合いました。県連から頂いた東日本大震災の証言記録DVDを活用し、何時来るとは知れない首都直下型地震に向けて、防災意識を高める有意義な研修会でした。

指導員は、子どもたちや保護者と深くかかわり、大きな影響を与えやすい専門職です。これからも「指導員が共に学び合う場」を通して親睦やスキルアップを図りながら、「あってよかった指導員会」を目指していきます。



## モニター募集

『日本の学童ほいく』では、モニターさんを募集しています。モニター制度は、読者の皆さんの編集部宛ての意見を、通信という形で直接全国学童保育連絡協議会編集部に送るものです。特集以外にも、「読者のひろば」など、誌面づくりに活用しています。

◎毎号、目を通して、内容に関わる感想・意見を寄せていただける方◎現在、働きながらの子育てをしている読者の方・・・など、各地域で普及活動を行っている方や集金、配布担当者なども登録をお願いします。1年間の通信回数に応じて謝礼(図書カード)もあります。通信を多く出せば購読料と同じくらいの謝礼も受け取れ、とってもお得です。地域の代表を通じ、千葉県連まで登録のご連絡をしてください。

詳細は、各地域に配布している【2014年『日本の学童ほいく』モニター募集について】をご確認ください。

## 第39回全国学童保育指導員学校 南関東会場

日時 2014年6月1日(日) 10:00~16:00(時間予定)

場所 神奈川県立保健福祉大学(横須賀市平成町1-10-1)

京浜急行「横須賀中央駅」下車徒歩15分

全体会講師: 渡辺恵津子氏

毎年、小運営員会方式で企画・運営されています。今回は、4月29日(祝)講師打合せです。運営委員会も残り少ない日程ですが、今からでも「やってみようかな?」と思う方は、各地域市連協を通じ県連までご連絡ください。いつもと違う他県の指導員・保護者と楽しい交流ができるのも、この指導員学校の魅力です。

### 千葉県学童保育新人研修

平成26年4月27日(日)船橋市中央公民館で、千葉県学童保育新人研修を開催します。

今回は遊びをテーマに行う予定です。詳細はまだ未定ですので、決まり次第、案内します。

## 2014年度 千葉県学童保育連絡協議会 定期総会

今年も定期総会が開催されます。千葉県連は学童保育に関わる保護者と指導員が協力して運営している団体です。なかでも常任幹事は、指導員のほか、現役保護者やOBなどで構成されています。現在、千葉県連では活動に前向きで、新しい提案や意見のあるフレッシュな指導員や保護者の方を募集中です。ぜひ、各地域から1名以上の常任幹事を選出しましょう。総会の日時、場所(6月頃)は未定ですが、決まり次第、ご連絡します。総会当日の参加もお待ちしています。

### 第49回全国学童保育研究集会は岩手県で開催します!

2014年10月11日(土) 全体会 花巻市総合体育館 (花巻市)

10月12日(日) 分科会 岩手大学 (盛岡市)